

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエゾン平井		
○保護者評価実施期間	2025年10月16日 ～ 2025年10月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56 (回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2025年10月16日 ～ 2025年10月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者様を第一に運営をしていること。	毎回レッスン後にフィードバックを行い日々のご相談事や、レッスンの内容などお話をする機会を設けています。また、フィードバック時にいただいたお話は、スタッフ同士で共有をしスタッフ全員がお子様状況を、知った上でレッスンを考えています。	保護者様からのご要望を、できる限りレッスンに取り入れていく回数を増やしてまいります。
2	スタッフ間での情報共有や常に新しい情報を知識として持つこと。	常に保護者様からのご相談事や運動面での成長を考えていく上で、運動に関する知識や発達支援に関して勉強を行っております。保護者様からのご質問に関して応えられるよう日々勉強や学んだことをスタッフ間で情報共有を行っております。	各行政機関や他療育さんとの連携をとって行くことが必要だと感じておりますので、支援計画会議などに参加してまいります。
3	近隣に他教室があること。	平井教室のほかにもリエゾンが複数ある為、利用者様の通いやすいところを検討し、提案することができています。	他教室との連携を取りながら区の情報やその他支援内容について話し合いより良いサービスを提供していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部との連携	他事業所との連携が少ないため、複数事業所通われている方の情報に乏しいと感じることがあります。	事業所間で連携が取れるよう、相談支援事業所との関係性を築いていき、相談させていただくとともに、事業所間、通園先などでの様子や困りごと、これからの支援などについて連携が取れるようしていきます。
2	児童発達支援から放課後等デイサービスの移行	お住まいの場所や設立している教室の場所によって同じ系列のコラゾンへの異動が難しいと感じています。	スタッフと保護者様間で相違が起こらないよう、移動についての説明を都度丁寧に行ってまいります。
3			